



持続可能な未来にコミット！ 国連アカデミック・インパクト関連活動を開始

大阪市立大学は、2018年6月に国連アカデミック・インパクト(UN Academic Impact)に加盟しました。アカデミック・インパクトとは、国連広報局(DPI)のアウトリーチ部が担当するプログラムで、参加団体は、アカデミック・インパクトの基本原則を踏まえた方針やプログラムを奨励することを求められています。

全学部において、持続可能な開発目標(SDGs)をはじめとする、国連に委託された業務・活動にコミットし、特に下記の6つの基本原則に関連する取り組みを支持・促進していきます。

- 原則1：国連憲章の原則を推進し、実現する
- 原則4：高等教育に必要とされるスキル、知識を習得する機会を全ての人に提供する
- 原則6：人々の国際市民としての意識を高める
- 原則8：貧困問題に取り組む
- 原則9：持続可能性を推進する
- 原則10：異文化間の対話や相互理解を促進し、不寛容を取り除く



関連イベント・取り組みについては、大学Webサイト内の下記ページに公開していきますので、ご注目ください。https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/international/academic_impact/index.html

関連イベント

地球温暖化防止や資源枯渇問題など地球規模での環境問題やエネルギー問題の観点から、化石燃料を大量消費している現代社会には、エネルギーの生成・利用について、パラダイムシフトが強く求められています。「原則9：持続可能性を推進する」に関連する取り組みとして、下記公開講座を開催します。ぜひご取材についてご検討いただきますとともに、広くご周知くださいますよう、よろしくお願いいたします。

大阪市立大学 大学院工学研究科 公開講座
持続可能なエネルギー社会 —水素エネルギーは未来を支えられるか？—
 【開催日時】 2018年12月21日(金) 16:30 - 18:00 (16:15開場)
 【開催場所】 大阪市立大学 工学部大講義室
 ※詳細は添付のチラシをご覧ください



大阪市立大学長 荒川哲男

本学では国際力豊かな高度人材の育成を重点戦略の一つに掲げ、全学をあげて「グローバル化」に取り組んでおります。これまでに行ってきた本学の取り組みがいずれかの原則にコミットするところもすでに多くあり、また今後一層増やしていきたいと考えております。国連アカデミック・インパクトへの参画を足掛かりに、世界の高等教育機関との連携をさらに深め、本学らしい特色のある取り組みを推進していくとともに、積極的に国際的発信を行ってまいります。

【本学での国連アカデミック・インパクト関連活動に関する問合せ先】
大阪市立大学 国際交流室 担当：松木・伊藤
E-mail : kokusai@ado.osaka-cu.ac.jp
TEL : 06-6605-3453

【公開講座に関する問合せ先】
大阪市立大学 大学院工学研究科
担当：田村
E-mail : eng-kyoumu@ado.osaka-cu.ac.jp
TEL : 06-6605-2651

【取材に関するお問合せ先】 大阪市立大学 広報室 担当：松田・山口
E-mail : t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp TEL : 06-6605-3411



持続可能なエネルギー社会 — 水素エネルギーは未来を支えられるか？ —

開催のご案内

- 日 時 2018年12月21日（金曜日）16:30～18:00（16:15開場）
 場 所 大阪市立大学工学部大講義室
 参加費 無料
 参加申し込み 参加希望の方は資料準備のため、必要事項（氏名、職業、所属、年齢）を明記の上、下記の連絡先までメールでお申し込みください。
 申込先 : info.UNAI@eng.osaka-cu.ac.jp
 申込締切 2018年12月14日（金曜日）17:00

地球温暖化防止や資源枯渇問題など地球規模での環境問題やエネルギー問題の観点から、化石燃料を大量消費している現代社会には、エネルギーの生成・利用について、パラダイムシフトが強く求められています。

本公開講座は、国連アカデミック・インパクト(United Nations Academic Impact)への参加プログラムとして、“原則9:持続可能性を推進する”に関して、工学研究科の主催により、研究機関、行政、ならびに産業界などでSDGs(持続可能な開発目標)に携わっておられる専門家をお招きし、本学の学生ばかりでなく、エネルギー問題・環境問題に関心の深い一般市民の方も対象に、最新の研究状況や技術動向についてわかりやすく解説していただくことを目的としております。

第1回目は、水素エネルギーシステムの研究で著名な本学客員教授の本田國昭氏(九州大学 カーボンニュートラル国際エネルギー研究所招聘教授を兼任、元内閣府総合科学技術会議専門委員)を講師にお招きし、水素エネルギーシステムについて、世界的な研究開発動向や将来展望、実現のための技術的・社会的な課題などについて幅広く平易に解説していただきます。

本学の学生は授業の一環として、また、市民の方は仕事帰りに、周囲の方々をお誘い合わせの上、普段着で気軽にご参加ください。

スケジュール

16:15	～		開場
16:30	～	16:35	開会挨拶 : 大阪市立大学 学長 荒川 哲男
16:35	～	17:45	話 題 : 持続可能なエネルギー社会 — 水素エネルギーは未来を支えられるか？ — 提供者 : 本田 國昭 氏 (大阪市立大学客員教授)
17:45	～	17:55	質疑応答
17:55	～	18:00	大阪市立大学におけるアカデミック・インパクトへの取組、大阪市立大学国際センター
18:00	～		閉会挨拶 : 工学研究科長 長崎 健

主催: 大阪市立大学 大学院工学研究科

共催: 大阪市立大学 国際センター

後援: 工学研究科 機能創成科学教育研究センター

: 工学研究科 研究プロジェクト「都市資源の高度利用を目指した統合化バイオリファインリー」

: 日本太陽エネルギー学会関西支部、日本冷凍空調学会近畿地区事業推進委員会